

境港市議会だより

つなぐ

第30号

2023年8月1日発行
鳥取県 境港市議会



まぐろ感謝祭

令和5年6月定例会(令和5年度補正予算) P 2

特別委員会報告 P 3

委員会報告・令和5年5月臨時会・6月定例会議決結果 P 4

一般質問 P 6

行政視察報告 P 18

令和5年5月臨時会・6月定例会 （議決結果・令和5年度補正予算）

境港市議会では、5月9日と5月29日に臨時会が開かれ、続いて6月5日から27日まで23日間の会期で6月定例会を開催し、「令和5年度境港市一般会計補正予算（第1号）」など予算4議案、「境港市印鑑条例の一部を改正する条例制定について」など条例3議案、および「水木しげる記念館再整備事業に関する基本協定の変更について」などその他5議案が上程されました。審議、採決の結果、議案はいずれも原案のとおり可決されました。

また、提出された「ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情」は、採択・意見書送付となりました。その他、委員会提出議案2件が原案のとおり可決されました。

議決結果はP4、P5に掲載しています。また、市議会ホームページでもご覧いただけます。
一般会計補正予算から主な事業を紹介します。



境港出会い応援事業

出会いから妊娠・出産にいたるまでの支援のうち「出会い・婚活」に対する支援として、「鳥取出会いサポートセンター えんトリー」の登録料などに対する助成金。

30万円



廃棄物減量等推進事業

生ごみの減量化を目的としてコンポストの普及・促進をはかるための経費。

54万円



水木しげるロード 30周年記念事業

誕生から30周年を迎える水木しげるロードの記念シンポジウムなどの開催経費。

387万円



まちまるごと図書館事業

図書館への来館が難しい方へ本を届けるための移動図書館用の車両購入・図書購入などの経費。

584万円

特別委員会での質疑・意見

6月定例会では、4つの特別委員会が開催され、各部署からの事業説明・報告を受け、それに対して議員からさまざまな質疑や意見がありました。その一部を紹介します。

【公共施設等の在り方調査特別委員会】

「個別施設計画策定状況」について

令和4年3月31日時点での本市の建物台帳をもとに作成された、個別施設計画策定状況やBIMMS入力状況と、参考資料として境港市公共施設等総合管理計画にもとづく個別施設計画の説明がありました。委員からは、「さかいポートサウナの現況について」、「旧台場保育所の雨漏りの施設改修」などについて質疑がありました。

【基地・空港港湾問題調査特別委員会】

「境港公共マリーナ拡張計画」について

この計画は、境港港湾計画(令和3年7月改訂)にもとづき、境港管理組合が令和4年度から調査設計に着手し、令和10年度に完成目標とする境港公共マリーナの拡張であり、委員からは、「新たに建設される防波堤の釣り場としての利用の有無」、「防波堤の延伸による潮流の変化」などについて質疑や意見がありました。



【災害対策調査特別委員会】

「島根原子力発電所2号機の新燃料の輸送計画」について

5月31日に中国電力株式会社から連絡のあった、上記の計画について安全協定にもとづく連絡内容と今後の流れ、本市の対応について説明がありました。委員からは、「鳥取県が実施する立入調査の際、本市の対応について」、「島根原発が保有する核燃料数と輸送される新燃料数の割合、再稼働に必要な燃料について」など質疑がありました。

【議会改革推進特別委員会】

「境港市議会情報通信機器使用基準」について

境港市議会では、議会のDX化を推進するため、タブレット端末の導入と会議のペーパーレス化に向けて、「境港市議会情報通信機器使用基準」を新たに決めました。委員からは、「アプリケーションソフトのインストール基準について」、「会議中のタブレット以外の情報通信機器の使用について」質疑がありました。



委員会での質疑・意見

■予算委員会

「境港出会い応縁事業」

この事業で登録料などの助成をする「鳥取出会いサポートセンター・えんトリ」の登録状況、事業の方向性について質問があり、「県内登録者727人中、市内登録者は31人で、民間の出会い系アプリやサイトに比べて安心感を持って会ってもらえるメリットがあるので、多くの人に活用してもらいたい」「中海圏域市長会主催の婚活イベントなどとあわせ、『誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくり』実現をはかりたい」と説明がありました。

「市民体育館・第2市民体育館の改修事業」

工事の予定と休館期間中の利用者への対応に関する質問があり、「工事のため令和6年4～9月は休館を予定しており、利用団体には他施設の利用をお願いすることになるが、10月のねんりんピックには利用してもらえる」と説明がありました。

「水木しげるロード30周年記念事業」

「水木プロダクションや水木しげるロード振興会、境港観光協会と一緒に、連続性のある企画をしていただきたい」という意見がありました。

■総務民教委員会

「印鑑条例の一部を改正する条例制定」

マイナンバーカードに加え、スマートフォンなどを利用してコンビニエンスストアなどで印鑑登録証明書の交付ができるよう改正するもの。「マイナンバーカードやコンビニ交付にトラブルがある中での推進はとどめるべきではないか」という意見がありました。

■経済厚生委員会

「市営住宅外江団地エコ改善工事の工事請負契約」

この契約にかかわって、総合評価方式での入札について、「再検討が必要ではないか」という意見がありました。



賛成：○ 反対：× (注) 賛否状況は全て案件に対する各議員の賛否状況を記載しています。

自由未来							きょうどう					境港市議会公明党議員団		無所属
永井章	荒井秀行	景山憲	加藤文治	吉井巧	松本晶彦	伊藤康弘	米村一三	岡空研二	森岡俊夫	平松謙治	柊康弘	田口俊介	足田法行	安田共子
○	議長	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×

令和5年5月臨時会・5月第2回臨時会・6月定例会 議決結果一覧表【全会一致で議決したもの】

会議	区分	番号	案 件 名	議決結果	
5月臨時会	市長提出議案	予算 第28号	令和5年度境港市一般会計補正予算（第1号）	原案可決	
		条例	第26号	専決処分の承認を求めることについて【境港市税条例等（一部改正）】	承認
			第27号	専決処分の承認を求めることについて【境港市国民健康保険税条例（一部改正）】	承認
		その他	第29号	水木しげる記念館再整備事業に関する基本協定の変更について	原案可決
5月第2回臨時会	市長提出議案	予算 第30号	令和5年度境港市一般会計補正予算（第2号）	原案可決	
		予算 第31号	令和5年度境港市駐車場費特別会計補正予算（第1号）	原案可決	
		その他	第32号	工事請負契約の締結について【水木しげる記念館再整備事業建設工事】	原案可決
6月定例会	市長提出議案	予算 第33号	令和5年度境港市一般会計補正予算（第3号）	原案可決	
		条例	第35号	境港市税条例等の一部を改正する条例制定について	原案可決
			第36号	境港市地域経済牽引事業の促進のための固定資産税の課税免除に関する条例の一部を改正する条例制定について	原案可決
		その他	第37号	工事請負契約の締結について【境港2号污水幹線築造工事（19工区）】	原案可決
			第38号	工事請負契約の締結について【外江町污水枝線（その25）工事】	原案可決
			第39号	工事請負契約の締結について【市営住宅外江団地エコ改善工事（建築）】	原案可決
	委員会提出議案	第4号	少人数学級・教職員定数の改善を求める意見書の提出について	原案可決	
		第5号	境港市議会議員の請負の状況の公表に関する条例制定について	原案可決	
	陳情	第7号	ゆたかな学びの実現・教職員定数改善をはかるための、2024年度政府予算に係る意見書採択の陳情	採択意見書提出	

令和5年6月定例会 議決結果一覧表【賛否の分かれたもの】

区分	番号	案 件 名	議決結果
条例	第34号	境港市印鑑条例の一部を改正する条例制定について	原案可決

市政を問う

議員12人が一般質問を行いました。

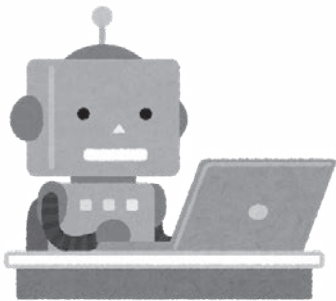
ページ	質問事項	質問議員	ページ	質問事項	質問議員
6	各個質問 ①対話型人工知能(AI)「チャットGPT」について	伊藤 康弘	12	各個質問 ①道路整備について ②犯罪被害者等支援条例について	終 康弘
7	各個質問 ①「水産業」を取り巻く諸課題について ②障がい者が安心して暮らせるまちづくりについて	森岡 俊夫	13	各個質問 ①マイナンバーカード普及促進への懸念について ②市民の権利と命を守る行政へ～美保基地をめぐる米軍共同使用、重要土地等調査法の問題について	安田 共子
8	各個質問 ①外国人材の確保と多文化共生社会の実現について ②「書かない窓口」の導入など自治体DXの推進について ③ICTを活用した地域在宅医療の構築について	足田 法行	14	各個質問 ①境港市健康づくり推進計画について ②誰もが安心して元気に暮らす支え愛のまちづくりについて	松本 晶彦
9	各個質問 ①再生可能エネルギーの活用推進について ②境港市公共施設等総合管理計画について	米村 一三	15	各個質問 ①環境・ごみ対策課について ②境港市観光案内図について ③水木しげるロードとおさかなロードについて	加藤 文治
10	各個質問 ①境港市史などの編纂・発刊について ②竹内地区賑わいづくりの現状と進捗について	景山 憲	16	各個質問 ①本市における証明書などコンビニ交付サービスの不具合について ②マイナンバーカードに関係する課題や問題について	平松 謙治
11	各個質問 ①自治会等のデジタル化について ②学びの保障に向けた不登校対策について ③市民の交通安全対策について	田口 俊介	17	各個質問 ①体育施設改修について ②体育施設の減免制度について	吉井 巧

紙面の都合上、質問と答弁を要約しています。
議事録は議会事務局やホームページで閲覧できます。

チャットGPTの今後の導入は？

市長

9月末までにガイドラインを定め、導入予定



質問に応じて人工知能が文章を生成
(イラストはイメージ)

【伊藤】全国に先駆けて神奈川県横須賀市が「チャットGPT



会派 自由未来
伊藤 康弘 議員

「T」を自治体で初めて試験導入した。各自治体によって導入方針が異なるが、本市の見解は。
【市長】「チャットGPT」を含む生成AIの活用について、本年5月から庁内のデジタル化推進ワーキングチームで検討を始めた。「個人情報を入力しない」「情報が真実かどうかを確認する」など生成AIの利用に関する暫定のガイドラインを定め、同ワーキング

チーム委員により「議事録の要約」「文書の校正」など活用方法を検証し、他自治体の動向も参考に。また、9月末までに庁内で生成AIを利用するためのガイドラインを定める予定である。
【伊藤】「チャットGPT」以外の生成AIもあるが、導入は検討しているか。
【総務部長】生成AIの種類によって、特長が異なるので今後調査研究したい。

TAC 管理が水産業に及ぼす影響は

市長

本市水産業の維持・発展に重要な制度と認識



© 鳥取県

境漁港で水揚げされたイワシ

【森岡】改正漁業法施行で導入された漁獲量割り当て制度（TAC管理制度）が及ぼす本市水産業



会派 きょうどう

森岡 俊夫 議員

への影響は。

【市長】水産資源の管理手法として導入されたTAC制度は、将来にわたり本市水産業にとって重要な制度であると認識する。市では、漁獲可能量の追加配分やTAC枠の見直しなど資源管理と水産業者の経営が両立できるように要望している。

【市長】豊洲市場など大消費地への運便数と輸送可能量の減少、運賃の値上げなどにより、鮮度出荷される水産業への影響を懸念している。業界からの状況を把握に努め、国、県と協調し、支援策などを検討する。冷凍・冷蔵施設・設備の増築・更新に対する支援も要望していく。

親子と一緒に住める障がい者施設を

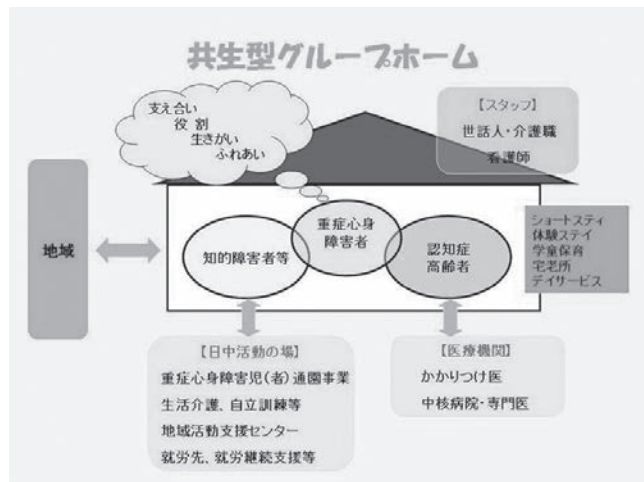
市長

ニーズ把握を行いながら調査研究してみたい

【森岡】支援がある場所で障がいをもつ子どもと一緒に暮らしたいという親の切なる思いを実現できるように、施設整備に努力すべきではないか。

【市長】障がいのある子どもの保護者にとって、将来子どもがどう生活するのかが、重要な問題であり、個々の家庭の状況によって、さまざまな選択肢の中から、親の思いと障がいのある子の意向をしっかりとふまえた生活スタイルを選ぶことが必要だと考える。

【森岡】富山県や大分県では、高齢者と障がい者が同じ建物や敷地内で一緒に暮らせる施設がすでに開設されているが、【市長】まずは、重度の知的障がい者に対応した施設について報酬単価の見直しなど国へ要望する。今後は、親子で入居したい方のニーズ把握を行いながら、富山県や大分県にあるような施設の調査研究を行いたい。



共生型グループホームのしくみ

特定技能への移行に対応すべきでは



公明党
足田 法行 議員

産業部長 さらに日本語習得に取り組みたい

【足田】外国人労働者に対して盛んに文化交流をされているが、日本語の習得は進んでいるのかうかがう。

【市長】日本語講習を受けているが、日本語を実践する機会が少なく、会話がうまくできないことがあると聞く。

【足田】制度見直しを想定して、特定技能への移行に対応すべきでは。

【産業部長】特定技能に移るには、日本語習得が鍵なので、今の事業を礎^{いしずえ}にして、さらなる取り組みを進めたい。

本市のワンストップ窓口の導入は



米子市のお悔やみ
ワンストップ窓口の様子
(一つの窓口で手続きができ、各手続きのため市役所内を回る必要がなくなった)

市長 申請などで書かなくてすむ方法を考えている

【足田】本市でのワンストップ窓口「スマート窓口」の導入の可能性はどうか。

【市長】境港市DX推進計画において、「書かない窓口」、「行かない窓口」、「迷わない窓口」をめざしている。

導入方法については、職員が申請者に内容を聞き取り、端末に入力する方法、また、マイナンバーカードを読み込むことで、書かなくてすむ方法などを考えている。

新時代の地域在宅医療の所見を問う

市長 今後の地域医療について充分協議をしていく

【足田】今後、医療提供体制の確保には、病院間の機能分化・連携強化、医師・看護師などの確保、働き方改革の推進などの経営強化が急務。さらに病院機能の効率化は、ICTの活用がカギを握っている。市内の各医療機関には、新しい時代の地域医療をめざしてもらいたい^が、市長の考えをうかがう。

【市長】ICTを活用した地域医療を支えるため、本市の各医療機関と充分協議しながら、今後検討したい。



オンライン診療の様子
(対面診療では、一人ずつ受付、診察、検査、処方、会計を行うが、オンライン診療になると、それぞれまとめて作業ができ、効率化が進む)

太陽光発電設置の基本的考え方は

市長

有利な財源などの諸条件を かんあん 勘案し判断する



市内に多く見られる太陽光発電設備
(竹内工業団地)

〔米村〕 渡地区の太陽光発電施設などの本市の最近の設置例を見ると、収支の合



会派 ぎょうどう
米村 一三 議員

われない施設には設置せず、有利な助成制度が利用できる施設を選んで設置する方針であると推測する。本市の太陽光発電施設建設に対する基本的考え方についての説明を求める。

〔市長〕 太陽光発電設備の設置は、有利な財源を検討し、諸条件を勘案して最適な施設などに設置する。

また、現在進めている脱炭素先行地域づくり事業は、建物

の設置年数、構造などを勘案し、本年は学校給食センターの屋根に設置する。また、来年度以降は下水道センターの敷地に太陽光発電設備を設置するのが最適であると判断した。

施設への設置のほかにも、本事業の中で、耕作放棄地を活用した太陽光発電設備の設置などにより、令和8年度までに、すべての公共施設における脱炭素化を進める計画だ。

校舎改築前に、校区再編方針決定を

教育長

ワーキングチームを 立ち上げて検討を始めた

〔米村〕 境港市公共施設等総合管理計画によれば、令和17年には老朽化する校舎の建て替えが必要と予測している。本市の出生率は令和2年から4年は、いずれも年に200人未満となつている。本市の中学生総数は600人未満となるのではと推測す



いずれ建て替えの議論が必要となる
本市の学校施設

る。校舎改築前に校区の再編協議が必要だ。取り組み状況の説明を求める。

〔教育長〕 校区再編は平成29年の境港市校区審議会の最終答申にもとづき準備している。最終答申では「将来的な児童生徒数の推移や学校の適正規模、その他学

校統合に係る諸課題について総合的に判断する必要がある」とされている。今後の生徒数減少の観点からも、慎重に検討すべきと考える。

以前と同様に、校区再編と小中一貫校の開設は喫緊の課題と認識している。関係各課でワーキングチームを立ち上げて検討を始めた。

市政65周年史の発刊はどうする

教育長

75周年に向け市史発刊をめざして取り組む



これまでに発刊された市史など

〔景山〕本市では、1986年に境港市史上下巻が発刊されて以来、市史・資



会派 自由未来 景山 憲 議員

料編、新修・写真集、また、1991年には、境港市制35周年史が発刊されて以来、45周年史、55周年史と10年周期で行政史が発刊されてきた。65周年にあたる今年、発刊の時期と考えるが準備と予定、また、延期されるのかうかがう。発刊の過程では、新たな資料などの発見、分析、執筆者の確保など準備作業が必要。研究者、外部有

識者などによる編さん委員会などの設置の現状、考え方をうかがう。
〔教育長〕境港市史発刊以来、37年経過した。市史編さん審議会は、現在設置されていない。新しい市史の発刊を行いたいと考えている。
市制75周年に合わせた市史発刊に向けて、来年度において、新たな市史編さん審議会を立ち上げたい。

〔景山〕コロナ禍からの回復傾向もあり、完成以来、入港が待望された「境夢みなとターミナル」へのクルーズ船が今年では28回の寄港予定の内、既に14回寄港となっている。これまで、ターミナルの整備に合わせた「竹内南地区賑わ

にぎ 竹内南地区の賑わいづくりの推進を

市長

竹内南地区整備計画策定予定と聞いている

いづくり」がテーマであったと考えている。令和元年8月、鳥取県など関連機関で「竹内南地区賑わいづくり連絡会」が設置されているが、人の流れや観光客を呼び込む計画策定と取り組みが期待される。今後の方針は。

〔市長〕「竹内南地区賑わいづくり連絡会」は、今年は開催されていない。今後、境港管理組合では、竹内南地区全体の再整備方針を検討し、本年度末には整備計画を作成予定と聞いている。本市でもSea級グルメ全国大会の開催などイベントの実施を関係機関や団体と連携して取り組む。



竹内南地区賑わいづくり取り組み例（資料）

自治会でのデジタル活用の検討は



公明党

田口 俊介 議員

市長 デジタル技術の活用に必要な支援を行う

【田口】自治会などのデジタル化など、デジタル技術を活用した地域コミュニティ再構築への見解は。

【市長】自治会などの地域コミュニティからの相談に丁寧に対応し、デジタル技術の活用などのさまざまな好事例の紹介や助成制度につなげるなど、必要な支援を行っていききたい。

【田口】情報弱者となりやすい高齢者へのデジタル活用についても今後検討を。

【市長】アナログとデジタル両方の最善策を探っていききたい。

文科省の不登校対策への取り組みは

教育長

対策を推進し子どもたちの学びを保障したい

【田口】不登校対策として、文科省の発表したCOCOLO



文科省が3月に発表した「誰一人取り残されない不登校対策～COCOLOプラン」で示されたつながりのイメージ

プランの本市の受け止めは。また国の求める4つの取り組みについての推進は。

【教育長】不登校対策は喫緊の課題であり、COCOLOプランをもとにした4つの取り組みに沿って対策を推進し、子どもたちの学びを保障していききたい。

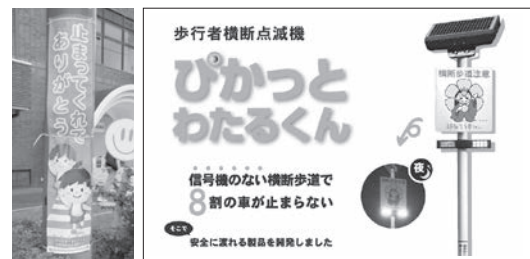
【田口】多様な学びの場での学習をどう成績に反映させるか。

【教育長】学びの意欲の評価が成績に結びつくよう、国・県にも要望していく。

市民の交通安全へのさらなる対策を

市長

ハード面での取り組みも検討を重ねたい



信号のない横断歩道を安全に渡るために全国の自治体ではさまざまな工夫を展開中！

【田口】信号のない横断歩道での安全対策として、愛知県豊田市では「止まってくれてありがとう」運動を実施し、さらに視認性を高めるために電柱幕の設置も行っている。また、兵庫県明石市では「ぴかっとわたるくん」という、点滅式の看板を設置し、市民から好評を得ている。このような取り組みについての所見を。

【市長】日頃の安全教育が重要だが、ソフト面だけではなくそのようなハード面の取り組みも検討を重ねていきたい。

安心して 通行できるようにすべき！

市長

適切な通行が維持できるよう
調整を考える



会派 きょうどう

柗 康弘 議員

〔柗〕市民から道路
にコンクリートブ

ロックが置かれて通行の邪魔をしているとの連絡があり、現場を確認すると個人所有の土地であることが判明した。また、そこに続く道路は舗装されているものの農道であり、個人所有の土地が含まれている。代替わりなどで土地所有を主張され、通行できなくなる恐れがある。市道認定をして安心して通行できるようにすべきと考えるが。

〔市長〕指摘の道路については平成8年



市民から連絡のあった道路

に開発行為が行われる以前から幅員1.8m未満の農道として農道台帳に記載があるが、現況は約3.8mで舗装され、側溝も整備されている。業者が開発行為を行った際に道路も整備したと推測されるが、すでに業者は廃業し、経緯は不明である。沿線の土地所有者に聞き取りを行い、今後も現状の道路として適切な通行が維持できるように調整をしたいと考える。

犯罪被害者等支援条例 制定を望む

市長

鳥取県に条例整備を
要望している

〔柗〕犯罪被害者等支援条例について、令和3年3月に鳥取県から県内全市町村に条例制定を求める要請がなされた。他市とも協議していくと言っている中、鳥取市・倉吉市が条例を制定した現在、本市としても条例を

制定すべきと考えるが、所見を問う。〔市長〕本市では、昨年10月に「境港市犯罪被害者等見舞金制度」を創設したほか、市民への理解を深めるため、市報に「みんなが犯罪被害をうけた人々を支えよう！」と題した記事を掲載し、被害者とその家族が置かれている状況や支援

の必要性について周知をはかっている。本市としては犯罪被害者とその家族が鳥取県内の居住地域に関係なく一律な支援が受けられるしくみが重要であると考える。鳥取県による条例整備を要望し、国に対しては、遅延なく実効性のある救済制度にするよう要望している。



犯罪被害者等支援シンボルマーク
「ギョっとなちゃん」

マイナカードの トラブルへの認識は

市長

制度の安定的運用に支障、
たいへん遺憾だ



無所属（日本共産党）

安田 共子 議員

【安田】マイナカードやマイナ保険証の誤交付、誤登録が続いたが、認識は。【市長】制度の安定

的運用に支障をきたし、制度への信頼を損ね、たいへん遺憾だ。状況が改善されないまま保険証が廃止されることのないよう、改正法の施行までに国の責任で国民の懸念や不安を払拭するよう、全国市長会を通じて求めたい。国民、市民の不安が払拭されるようになるまでは、遅らせても良いと思う。

【安田】現状でもカード交付率100%をめざすのか。

【市長】100%になるまで努力は続けるが、カード未交付の方にも市民サービスが届くようにしなければならぬ。【安田】カードを作るか、返すか判断できるような公報を願うが、カード返納についての公報は。【市民生活部長】市のホームページに返納制度を紹介し、手続きは市民課にご相談くださいと案内している。

個人番号カード返納届 電子証明書 失効申請書		様式第2
鳥取県境港市長 様		
個人番号	生年月日 西暦 年 月 日	性別 男・女
氏名	住所 〒 市 町 丁目 番 号	
住所	鳥取県境港市	
電話番号		
送附理由	<input type="checkbox"/> 本人都合により、個人番号カードが不要になったため <input type="checkbox"/> 個人番号カードの有効期限が満了したため <input type="checkbox"/> 住民票コードを変更したため <input type="checkbox"/> 個人番号カードの紛失により返納カード又は個人番号カードの再交付を受けたため、紛失していた個人番号カードを廃棄したため	

マイナンバーカード返納届
(一部抜粋)

【安田】重要土地等調査法で、注視区域・特別注視区域候補地として、美保基地・美保通信所・高尾山分屯基地が対象施設に示されたが、市が求めている国による説明会は未実施だ。地元軽視のまま指定をされることは許されないと思うがどうか。

地元軽視のままの 指定は許されない

市長

国による周知は不十分だが
区域指定は適正だ

【市長】国による制度の周知については、まだ不十分と感じているが、区域指定がなされること自体は、法で定められた適正な手続きであると考えている。

【安田】区域の住民などには、個別に情報提供が必要では。

【市長】区域指定が決定されれば、指定される区域の図面が



重要土地等調査法で
すでに注視区域に指定されている
出雲市の区域図

公表され、所有する土地などが区域に入るかは、判断できると考えている。市としては、国の決定に合わせて、ホームページにこの区域図を公開し、制度の解説と、市全体の区域を示す図を載せたチラシを作成し、市報での折り込み配布を考えている。

健康寿命と平均寿命の目標は

市長

具体的な数値は設定していない



会派 自由未来
松本 晶彦 議員

〔松本〕本市では、市民一人ひとりの健康寿命の延伸をはかるため、本年度から高齢者の「保健事業」

と「介護予防」の一体的実施事業に取り組んでいる。「境港ここから！ニッコ健康くらぶ」の取り組みは、市民の健康への関心がさらに深まる事業と注目をするとするのだが、この事業の基準となる健康寿命および、平均寿命の数値と目標となる数値をうかがう。

〔市長〕一人ひとりが自ら健康づくりに取り組める環境を整え、元気高齢者を増やすことを目標として行っているが、具体的な健康寿命と平均寿命の数値は設定していない。本年度は鳥取県が市町村ごとの健康寿命と、平均寿命の数値を算定する予定である。令和6年度に策定する第2期健康づくり推進計画に盛り込み、数値目標を設定したいと考えている。

【別冊】各市町村の状況 - 境港市		
1. 概要		
人口総数	34,096人	
高齢化率	30.4%	
	国保	後期
被保険者数	6,069人	5,865人
人口に占める被保険者数の割合	17.8%	17.2%
平均年齢	57.7歳	82.9歳

出典: KDB帳票No.3 統計-医療-介護データから見る地域の健康課題 (令和3年度集計)

令和3年度国保データベース

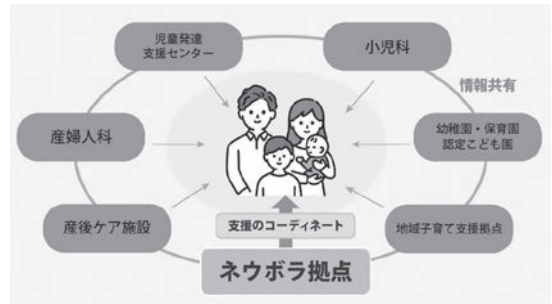
保健師の配置状況は適正か

市長

適正な人員配置に努める

〔松本〕少子化と言われているが、鳥取県の合計特殊出生率は1.6。全国で3番目と前年より高いと発表されている。本市の合計特殊出生率はおおむね全国平均よりも高く推移している。妊娠から出産そ

〔市長〕現在、子育て世代包括支援センターには保健師11名と看護師、助産師をそれぞれ1名ずつ配置している。保健師のうち1名は母子保健コーディネーターとして専属で妊娠されたすべての方に個



乳幼児支援の新しいかたち
ネウボラとは、フィンランド発の
出産・育児支援の拠点や制度のこと

別面談を行い、妊娠初期から個々の状況に応じた子育て支援プランを作成し、切れ目のない支援を行っている。保健師の配置状況は適正であると考えているが、今後も引き続き、保健師、看護師などの専門職を中心とした支援体制を維持するとともに、業務量に応じた適正な人員配置に努める。

環境・ごみ対策課の業務は適正か



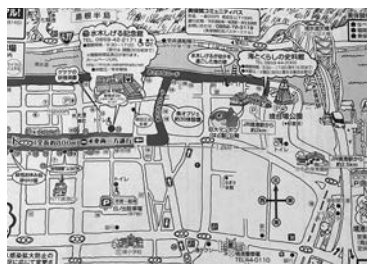
会派 自由未来
加藤 文治 議員

市長

業務量を^{かんあん}勘案し適正な人員配置に努める

【加藤】環境・ごみ対策課では、少人数でエネルギー対策から、環境対策まで、担当している。環境対策では、犬猫対応や側溝清掃など多岐にわたり対応しているが、無理があるのではないか。環境問題こそ市の最重要課題としている本市の見解をうかがう。

【市長】近隣市において環境分野に複数の課を設置している。本市のように職員規模の小さい自治体ではやむを得ない。業務内容や業務量を^{かんあん}勘案し適正にする。



上部が新、下部が旧境港市観光案内図

境港市観光案内図の内容について

市長

掲載内容のチェックは行っていない

【加藤】観光案内図から、水木しげる生家、植田正治生家な

ど本市にとって重要な観光拠点の明記が削除されている。本市から境港観光協会に対し、3千万円を越える運営予算が補助されている。まちづくりの拠点の明記を削除することは問題がある。本市のチェックが入っているのか、うかがう。

【市長】委託業務とは異なることから、掲載内容のチェックは行っていない。7月に発行される観光マップには明記されている。

観光のまちをどのように育成するか

市長

さかなと妖怪を生かして観光振興に取り組む

【市長】境水道沿い一帯で観光エリアが形成されている。来年4月には水木しげる記念館も建て替わる。さかなと妖怪を生かして観光振興に取り組む。

【加藤】水木しげるロードを卸売市場まで延伸させ、おさかなロードと融合させることにより、さらに発展させることが境港市の未来を担う子どもたちや若者たちに、夢を与えることになると思う。今後どのようにして観光のまちを育成していくのか、市長の見解をうかがう。



活用方法が問われる海とくらしの史料館

コンビニ交付不具合の再発防止策は

市長

全職員に対して
DX 推進課への報告を徹底



会派 ぎょうどう
平松 謙治 議員

〔平松〕本市で証明書などコンビニ交付サービスの不具合が

発生した。その原因、再発防止策は。

〔市長〕5月に住民票などの発行ができない事象が発生した。原因は、委託業者が年度更新処理などの手順を誤ったためであり、サーバーの再起動などで完全復旧した。

もう一つは、昨年5月以降に印鑑登録証明書の印影が適正に印刷されない6件の事象で、委託業者が行った印影データ

の移行作業での誤りが原因であった。当初は、1件のデータのみを修正すれば良いと判断し、市職員も根本的な原因の特定を求めなかった。このことにより、問題解消まで1年もの期間を要した。委託業者には、正確な作業と確認を求め、全職員に対して軽微なことであってもDX推進課への報告徹底を指示した。



コンビニ交付サービス

マイナ保険証のトラブルの見解は

市長

トラブルが解消しないのなら遅らせるべき

〔平松〕マイナンバーカードを保険証として利用するマイナ保険証について、本市でのトラブルは。

〔市長〕令和3年10月のマイナ保険証のオンライン資格確認開始以降、手続きのタイムラグによる資格や負担割合の確認などがあったがトラ



スマホで簡単
マイナポータルで登録状況の確認を！

ブルになった報告はない。

〔平松〕国が当初作ったマイナンバーカードのシステムでは、銀行口座の確認が必要となるフリガナ情報を持たないなどシステム設計段階から、信頼性を疑う。来年秋季には、マイナ保険証の一本化がス

タートするが、市長の考えは。

〔市長〕国民から信頼されるシステムとなっていないと思う。トラブルがあれば素早く対応するのが国の責任であり、マイナ保険証については、トラブルが解消しないのなら遅らせるべきである。

体育施設に関する 本市の監督責任は

教育長

管理に関しては本市として
目を光らせていく



除草作業が行き届いていない
境港市宮竜ヶ山陸上競技場



会派 自由未来
吉井 巧 議員

〔吉井〕竜ヶ山球場と市民体育館の改修について、利用者へのヒアリングを行う

たか。また、改修時期を決めた経緯は。〔教育長〕竜ヶ山球場は、バックネットフェンスの支柱に劣化があり、早急に改修が必要であった。軟式野球協会の意見を参考に、来年開催の「全国スポーツ少年団軟式野球大会」までに改修することとした。市民体育館は、天窓から雨や雪が吹き込み、アリーナの一部が使用できない状況があり、早急な改修が必要で

あった。スポーツ協会と協議の上、来年開催の「ねんりんピック」までに改修することとした。〔吉井〕竜ヶ山球場、陸上競技場、スポーツ広場の芝生管理一元化はできないか。施設管理に関して本市の監督責任は。〔教育長〕芝生管理については、使用頻度の観点から一元化は難しいが、適正な管理の面では、本市として目を光らせていく。

減免制度の条例改定を行ったか

教育長

本年度指定管理者が
新たに減免基準を定めた

〔吉井〕昨年まで、球場使用料の減免が適用されていた大会が、本年度は減免が適用されなかったと、大会関係者から相談を受けた。本年度、体育施設の減免制度の条例改定があったか問う。

〔教育長〕体育施設の減免については、

〔吉井〕体育施設の

条例と規則において、指定管理者が市長の承認を得て、減免基準を定めることになっている。本年度、指定管理者の更新があり、指定管理者が新たに減免基準を定めた。新たな減免基準では、「教育委員会の名義後援」を理由に減免することが削除された。



令和5年度から新しい減免基準が定められた
境港市宮竜ヶ山球場

利用者や団体に対して、新しい減免基準の周知は、市と指定管理者どちらが行うのか。

〔生涯学習課長〕直接的には、指定管理者が行うが、もちろん市として、周知を行う責任はあるので、本市ホームページなどでの周知を行っていく。

まつぼっくり事業所（社会福祉法人まつぼっくり）主催 耕作放棄地を活用した杜仲とちゅうの植樹セレモニーに参加

■ 日にち 令和5年4月13日

内容

本市、市長をはじめ、福祉課、農政課、(株)ゼンヤクノー会長、杜仲とちゅうの植樹を指導された伯耆町の赤井氏、他関係者と植樹を執り行いました。

杜仲とちゅうの若葉は健康茶（杜仲茶）としても注目されています。その若葉を刈り取り乾燥させる作業をまつぼっくり作業所で行い、鳥取市で各種健康茶や食品の開発、製造販売を行っている(株)ゼンヤクノーに納品をすることで、オール鳥取の製品ができていきます。障がい者就労事業の問題解決の一助と新たな特産になることを思い事業として企画されました。



市営渡団地・市営誠道団地を視察

■ 視察日 令和5年4月13日

内容

市営渡団地エコ改修事業は、昭和53年から54年建設の市営渡団地の躯体延命くたいと入居者の居住性向上を目的として、外壁改修、屋上防水改修・複層サッシ改修・水回り改修を実施されました。市営誠道団地新築・シルバーハウジング事業は、高齢者が一人暮らしをするための住宅で、バリアフリーで暮らしやすい設計となっていました。



総務民教委員会行政視察 「鳥取市立南中学校区における ICT 教育の推進について」

■ 視察日 令和5年6月2日

内 容

鳥取県内のICT活用教育推進地域でありICT活用がもっとも進んでいる鳥取南中学校区の現況について、鳥取市教育委員会より説明を受けました。

毎日タブレットを持ち帰ることができる体制があり、児童生徒が日常的に学校だけでなく、家庭学習でもICTの活用がされ、情報活用能力向上の一助となっています。鳥取南中学校区の学校の一部授業では鳥取市外の学校とオンラインでの交流なども増え、児童生徒たちがICTを活用しています。ICT活用により教職員の業務効率化も進んでいると感じました。今後の課題として、教職員と保護者間の連絡はマチコミ（学校連絡網アプリ）で行っているが、マチコミで出欠確認などができるよう準備を進めているとのことでした。





在りし日のぱしふいっくびいなす 2019年 撮影:竹田 誠司 様

『市民と議会の懇談会』を開催します ～皆さんのお越しをお待ちしております～

●とき・ところ

と き	と ころ	時 間
8月1日(火)	外江ふれあい会館	開会 午後7時30分 閉会 午後9時(予定)
	中浜公民館集会所	
8月2日(水)	余子公民館	
8月3日(木)	上道公民館	
	誠道公民館	
8月4日(金)	渡公民館	
	境公民館	
8月6日(日)	保健相談センター	開会 午後1時30分 閉会 午後3時(予定)

あしがき

5月8日、新型コロナウイルス感染症の感染症法上の位置付けが5類感染症に引き下げられ、世の中の動きも新たなステージに移行していると実感する今、この頃。人と人との交流が妨げられた3年間で、希薄となった直接的な人とのつながりを埋める手段として、オンラインを活用したデジタルコミュニケーションツールがいつそこの広がりをみせています。境港市議会でも、7月からタブレット端末を導入し、ペーパーレス化の実施などDX化に向けて新たな一歩を踏み出しました。今後は、今まで以上にSNSなどデジタルツールも活用し、議会活動の透明性を維持していくためにも、幅広く市議会の広報活動を行うてまいります。引き続き市民の皆様からの忌憚きたんのないご意見をお聞かせください。

(吉井)

【発行責任者】

議長 荒井 秀行

【広報部会】

部長 吉井 巧

副部長 足田 法行

松本 晶彦

森岡 俊夫

安田 共子



境港市議会だより

つなぐ

2023.8
第30号